

第一・二回杉並第一小学校改築検討懇談会と  
あさがやまちづくりセッション杉一小 など  
いただいた質問・提案・意見・要望

第三回 杉並第一小学校改築検討懇談会

## 1. 第2回懇談会より 視察時の質問

No	質問	回答
1	改築校はマンホールトイレ、防災井戸、備蓄品の整備はどうなっているのか。	井戸1か所、マンホールトイレは10個、備蓄品は1,800人分を、概ね学内倉庫に収められるよう対応しています。
2	フリースペースや多目的室についてはどのように使われているのか。	合同授業や理科等の教材や作品展示、更衣スペース、保護者ミーティングなどで利用しています。当初の想定以上に多用途での利用となっているようです。
3	屋上庭園には子ども達が自由に出られるのか。	原則、立ち合いがある場合となっています。また、通常は人の出入りを予定していない場所もございます。
4	トイレはドライ方式で統一しているのか。また、洋式なのか。	ドライ方式です。これは、長期的な衛生環境の維持において、床面に排水管を持たないドライ方式が効果的であるためです。また、全て洋式としています。
5	学童は食事があるのか。また、震災救援所が立ち上がった際に利用できるのか。杉一小では併設されるのか。	必要な日は児童が弁当を持参します。震災救援所設置時の利用は救援所所長の指揮のもと対応していきます。なお、杉一小についても整備が検討されているところです。
6	エレベーターの設置は地階含めた4階以上でなければ設置されないのか。先生や生徒は利用しているのか。	富士見丘小は3階でエレベータを設置しています。必要なハンディキャップを有する生徒が在校していない場合、通常は給食の配膳でのみ使用しています。

## 1. 第2回懇談会より 視察時の質問

No	質問	回答
7	これからはITの時代だが、学校にあるものといえば大型スクリーンくらい。これについて数十年先まで見通した考えがあるのか。	区ではこの10年、個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指したICT環境の充実を計画的に進めており、タブレットPCの1人1台配布、全校全教室（特別教室や図書館、体育館含む）のWi-Fi整備と電子黒板等の整備を進め、これを概ね完了したところです。今後はソフト周りや動作レスポンスとセキュリティの更なる向上を図り、シームレスな学業での利活用の拡充を目指しているところです。
8	多目的室の扉のガラス窓は強化ガラスになっているのか。	新築校では、全て強化ガラスを使用しており、同じ呼び厚さのフロート板ガラスの3倍以上の耐風圧強度を持った規格のガラスで整備しています。
9	桃二小、杉二小の改築のコンセプト、整備方針を知りたい。また、それらがどのように、どこに反映されているのか知りたい。	ボリュームがあるため次項へ

## 1. 第2回懇談会より 視察時の質問

質9 桃二小、杉二小の改築のコンセプト、整備方針を知りたい。また、それらがどのように、どこに反映されているのか知りたい。

### 桃井第二小学校

#### 桃井第二小学校校舎改築基本方針

- 1 多様な学びの場を備え、質の高い学習環境を整えた学校をつくる
- 2 安全・安心で快適な生活空間としての学校をつくる
- 3 地域に開かれ、地域と共に子どもたちの健やかな成長を育む学校をつくる

### 杉並第二小学校

#### 改築基本方針<スローガン>

「皆で創る 令和の未来を拓く 杉二小」

#### <ビジョン>

- 学びや遊びが楽しく、長く使い続けられる学校
- 自然にあふれ、安全で居心地の良い学校
- 皆に愛され、大切にされる学校

## 桃井第二小学校

### 桃井第二小学校校舎改築基本方針

#### 1 多様な学びの場を備え、質の高い学習環境を整えた学校をつくる

- ① 一斉指導、ティームティーチング(TT)、個別・少人数指導、グループ学習など多様な学習形態に対応できる施設とします。
- ② 電子黒板やタブレット型情報端末などのICT教育環境を充実させ、児童が自ら考え、判断し、表現する力を育む施設とします。
- ③ 子どもたちが、主体的に調べ学習に取り組み、学びの探究心を育むことができる充実した図書室環境を整備します。
- ④ ゆとりのある広さの校庭を設け、子どもたちが元気に遊べ、進んで運動できる環境を整備します。
- ⑤ きめ細かな学習・生活指導ができるよう特別支援学級の施設環境を充実させるとともに、ユニバーサルデザインに配慮した施設とします。

#### 2 安全・安心で快適な生活空間としての学校をつくる

- ① 不審者の侵入防止や見通しがよく死角の少ない計画を検討し、安全対策を十分に講じます。
- ② 子どもたちが快適に過ごせるように、校庭・校舎ともに採光、通風に優れた配置計画とします。
- ③ 敷地外周部に歩道状空地を設け、子どもたちの通学の安全性を確保します。
- ④ 学童クラブを学校内に設置するとともに、小学生の放課後等居場所事業を併せて実施することとし、放課後等に子どもたちが安心して伸び伸び過ごせる居場所をつくります。

#### 3 地域に開かれ、地域と共に子どもたちの健やかな成長を育む学校をつくる

- ① 街のランドマークとして学校が地域に愛されるよう、広がりのあるエントランスを備え、学校の伝統の継承や良好な街並みに資する施設とします。
- ② 地域住民が使える開放会議室を設け、地域と学校との「かかわり」を伸ばし、地域コミュニティの核となる施設とします。
- ③ 近隣の保育園児等が遊べる小規模の遊び場を整備し、就学前から親しみが湧く学校をつくります。
- ④ 地域の防災拠点としての十分な機能を備えた施設を整備します。

## 桃井第二小学校 反映した内容（抜粋）

### 1 多様な学びの場を備え、質の高い学習環境を整えた学校をつくる

多様な学習形態に対応できるよう、多目的スペースを普通教室エリアの中央に配置し、一斉授業だけでなく、このスペースを活用して様々な授業形態に対応できる教室構成とした。

多目的室を間仕切ることで、1学年を5～6グループに展開した少人数指導が可能なスペースとした。また、普通教室と多目的スペースを連携させることで、キャリア教育の活動時に多数の社会人講師を招いた授業形態が可能となり、子どもたちが自らの興味関心に応じた学習ができるように配慮した。

建物形状は敷地形状に合わせた台形型とし、既存校舎の時より整形で広い校庭面積を確保した。建物中心には中庭を配置し、校舎中央部分への通風と採光に配慮した。

### 2 安全・安心で快適な生活空間としての学校をつくる

学童クラブを学校内に併設するとともに、大型の多目的室を隣接して設置することで、小学生の放課後等居場所事業を合わせて実施できるようにし、放課後等に子どもたちが安心して伸び伸び過ごせる居場所をつくった。

環状八号線側に道路騒音遮蔽用の体育館のボリュームを配置し、教室部分や校庭への影響を抑制するように配慮した。

### 3 地域に開かれ、地域と共に子どもたちの健やかな成長を育む学校をつくる

地域住民が使える会議室を設け、地域と学校との「かわり」を伸ばし、地域コミュニティの核となり、地域の防災拠点となる施設としている。また、近隣の保育園児等が遊べる小規模の遊び場を整備した。

## 桃井第二小学校 反映した内容（抜粋）



多目的スペースを普通教室エリアの中央に配置し、一斉授業だけでなく、このスペースを活用して様々な授業形態に対応できる教室構成としています。

また、多目的室を間仕切ることによって、1学年を5～6グループに展開した少人数指導が可能なスペースとなっています。









# 1. 第2回懇談会より 視察時の質問

## 杉並第二小学校

<スローガン>

<ビジョン>

< 目 標 >

< 取 組 >

皆で創る  
令和の未来を拓く  
杉二小

【ビジョン1】  
学びや遊びが楽しく、  
長く使い続けられる学校

目標Ⅰ.  
多様な学びの場を備え、  
質の高い学習環境を備  
えた学校づくり

取組 A 多様な学習形態に対応できるスペースの確保

取組 B ICT環境の充実

取組 C 子どもたちが元気に遊べ、進んで運動できる環境の整備

目標Ⅱ.  
将来にわたって使い続  
けられる柔軟で効率的  
な学校づくり

取組 D 将来の児童数や地域の施設ニーズの変化、新たな教育内容  
や教育方法等にも柔軟に対応できる施設計画

目標Ⅲ.  
善福寺川緑地等の良好  
な周辺環境と調和した  
学校づくり

取組 E エコスクールを基本とし、快適で温もりのある施設

取組 F 敷地の特性を活かしながら、周辺環境と調和した学校

【ビジョン2】  
自然にあふれ、安全で  
居心地の良い学校

目標Ⅳ.  
安全・安心で居心地の  
良い生活空間としての  
学校づくり

取組 G 安全対策を十分に講じ、児童が伸び伸び過ごせる配置

取組 H 地域安全性の向上を図り、安心して児童が通える学校

取組 I 地震や水害等の災害に対する安全性の確保

目標Ⅴ.  
杉二小の伝統と特色を  
継承し、地域とともに歩  
む公共空間として、地域  
の活動を支援する学校  
づくり

取組 J 学校と地域のつながりを重視した諸室の設置

取組 K 学童クラブの配置と小学生の放課後等居場所事業の実施

取組 L 地域開放の際のセキュリティに配慮した動線計画等

取組 M 多様な利用者に配慮した施設計画

【ビジョン3】  
皆に愛され、大切にされ  
る学校

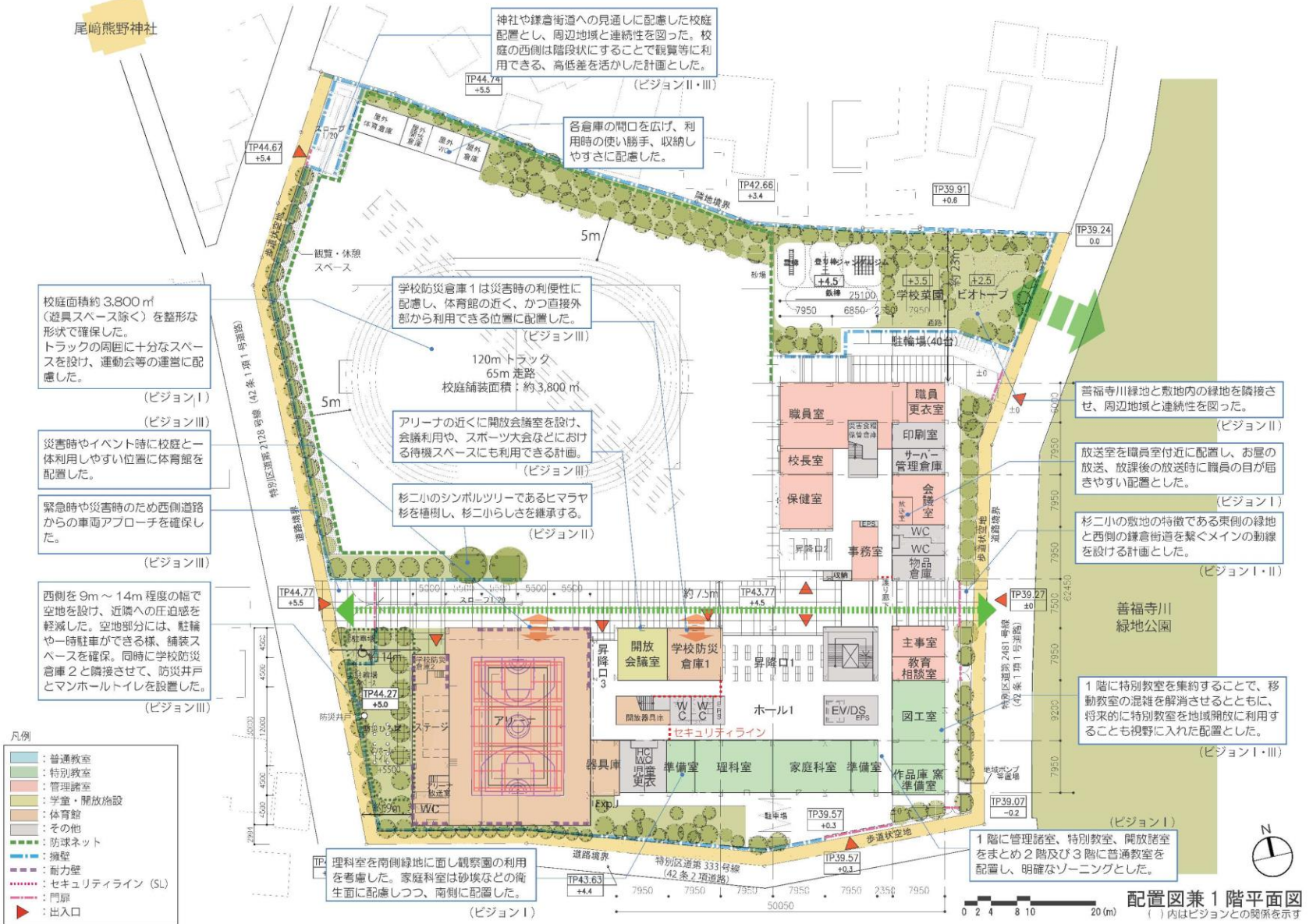
目標Ⅵ.  
地域の防災拠点として  
の十分な機能を備えた  
施設整備

取組 N 成田西災害備蓄倉庫や広域避難場所である善福寺川緑地  
と隣接している環境を考慮し、関係機関と連携

取組 O 地域の防災拠点として必要な防災設備の整備

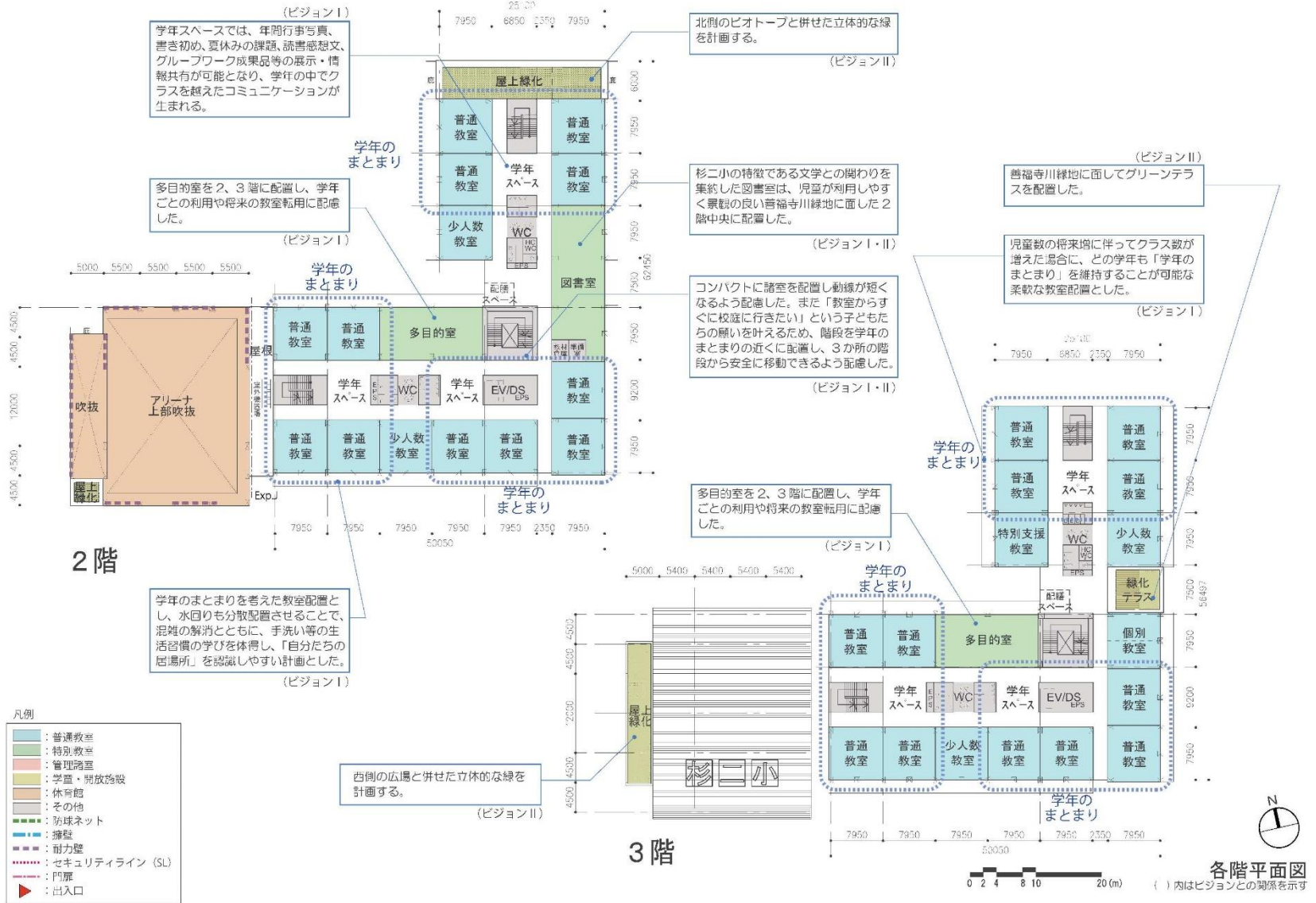
# 1. 第2回懇談会より 視察時の質問

## 杉並第二小学校 反映した内容（抜粋）



# 1. 第2回懇談会より 視察時の質問

## 杉並第二小学校 反映した内容（抜粋）





# 1. 第2回懇談会より 視察時の質問

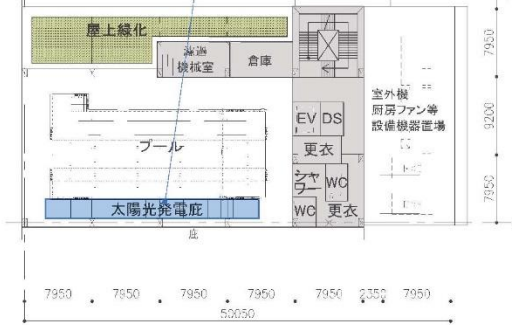
## 杉並第二小学校 反映した内容（抜粋）

凡例

- 普通教室
- 特別教室
- 管理諸室
- 学童・開放施設
- 体育館
- その他
- 防球ネット
- 擁壁
- 耐力壁
- セキュリティライン (SL)
- 門扉
- 出入口

塔屋 屋上

プールサイドの日除けを兼ねた太陽光発電を兼ねた庇を設置。児童が見れる場所に配置することで、環境教育に役立てるよう配慮した。  
(ビジョンI・II)



地下1階

条例の緑地面積確保のため、最上階の屋根も緑化を行う。  
(ビジョンII)

学童・学校支援本部・PTA室を緑豊かな緑地側に配置して、景観の良さを感じられる計画とした。学校支援本部・PTA室の柔軟な利用に配慮し、直接出入り可能な計画とした。  
(ビジョンIII)

給食調理場が児童の利用空間に面した配置になることで、調理風景を見ることができ、食育に役立てられるように配慮した。  
(ビジョンI)

防災倉庫は駐車場に隣接して配置し、利便性に配慮した。  
(ビジョンIII)



新校舎の建設、その後の既存校舎解体工事や環境整備工事等における影響を考慮し、学童の出入口を配置した。

メインアプローチ近くに守衛を配置。善福寺川緑地との往来の際の安全も確保しやすい計画とした。  
(ビジョンII)

音楽室は「windバンド」の活動も考慮し、東側道路から直接出入りできる位置に配置した。  
(ビジョンIII)



各階平面図  
( )内はビジョンとの関係を示す

## 資料3

### 杉並第一小学校の移転改築に寄せられた提案等

1～3ページ

をご覧ください

### 3. あさがやまちづくりセッション杉一小と懇談会

地域の皆さんが、普段、阿佐谷で生活している際に感じる「もっとこうなったら良いのに」は、人によって様々だと思えます。

こうした様々な方の思いを汲み取り、阿佐谷のまちの課題や将来像について話し合い、共有・協働する場が「あさがやまちづくりセッション」です。

第1回を6月9日に開催し「杉並第一小学校の移転改築に向けた目指す学校像の提案ほか」について、次のテーマで話し合いました。

**テーマ1：児童・保護者の視点にたって考える新しい杉一小**

**テーマ2：地域とのつながりの視点で考える新しい杉一小**

参加者は、広報すぎなみによる公募受付のほか、阿佐谷地域在住の方から無作為抽出した1,000名にご案内し、申込のうえ参加していただきました。

**当日参加者：24人**



みんなでつくる  
新たな  
まちづくりの  
取組が、  
始まります。



**高口先生からお送りいただいた  
ビデオメッセージを放映します**

## 資料3

### 杉並第一小学校の移転改築に寄せられた提案等

4～8ページ

をご覧ください

### 資料3

杉並第一小学校の移転改築に寄せられた提案等

9～10ページ

をご覧ください

# 7. 学校施設を活用した学びのプラットフォーム

## 学びのプラットフォーム

生涯に  
わたり

自分  
らしく

豊かに  
生きる

ための

みんな  
で

つな  
がる

学びの  
場

子どもと大人の  
学びの場

学校教育タイム



社会教育士

子どもと大人の  
学びの場

放課後居場所タイム

子どもと大人の  
学びの場

社会教育タイム

充実

学び合い、教え合い、かかわり合いが生まれる「場」の創出

発展

- 利用調整システム導入校の拡大
- 新たな室場の開放

- 地域のハブとなる人材による学びのコーディネート、スキルアップの学び合い（社会教育士等の活躍）

- 利用者の自主的な情報発信

始動

- 利用調整のシステム化
- 子どもの居場所づくり

【施設活用の推進】

- 学校支援本部の活動支援
- 社会教育士等の活用

【地域人材の活動支援】

- 区からの情報発信  
コンセプトの周知  
既存の活動の情報

【情報発信】

行政課題として

- ◆安全・安心な施設利用  
→動線を確保した施設整備
- ◆教員の負担軽減  
→施設の管理のあり方検討
- ◆関係区民の負担軽減  
→地域単位の既存の取組みの連携

# 8. 杉並第一小学校 子どもの声 楽しい学校づくりに関するアンケート調査

## <案>

すぎいちしょう こうしゃ  
杉一小は校舎が古くなったので、校舎をたてかえます。

みんなは、たてかえられた新しい学校がどんな学校だかいいと思いますか？

## たの がっこう 楽しい学校づくりって なん 何だろう？

すぎいちしょう す  
①杉一小のどんなところが好きですか？

たの おも  
②どんなときに楽しいと思いますか？

じぶん がっこう  
③自分が学校をつくるとしたら  
がっこう  
どんな学校にしますか？



## 1 調査対象

杉並区立杉並第一小学校全児童

## 2 調査時期

令和6年7月上旬

## 3 調査方法

小学校1・2年生は口頭による聞き取りとし、他の学年は児童1人1台専用タブレット端末による自由記述によるアンケート調査を行います。

## 4 調査内容

「楽しい学校づくり」を主題とし、「杉一小のどんなところが好きか」、「どんなときに楽しいと思うか」、「自分が学校を作るとしたらどんな学校にするか」について意見を集めます。

## 5 その他

調査結果については個人にかかる情報を除き、区が取りまとめた上でホームページに掲載します。